

## はじめに

大きな夢を叶えるのは、実は難しくありません。とつてもシンプルで、夢を叶えた人がみんなやっていることの正体。それをこの本でお伝えして、みんながそれぞれ自分の叶えたいことを叶えれば良いと心から思っています。その一人である、あなたのお役に立ちたいと思う気持ちから書きはじめました。この本を手にとってくださったからには、少しは、そんな気持ちが、あるでしょ？

いきなり本題です。

「夢を叶えたい」と言ってもなかなか叶わない人がなぜこんなに多いのか？

シンプルで簡単、だけどみんなやらないことの正体。

それは、「覚悟」です。

小さな夢を手に入れる選択も、大きな夢につながりそうなきっかけの場面でも、まず覚悟ができれば、必ず欲しいものが手に入ります。そうはわかっている人も多くの人になぜやらないのか？ おそらく、怖いから。不安だから。その先が「わからない」からでしょう。人は、わからないことに対して不安を覚えると言われています。

「まずは夢を手に入れるのが怖くなってしまったじゃないか」そう思われた方、ちょっと待つてください。ちゃんと用意してあります（笑）。誰にでもできる、コツ！その方法とは、まずは、身の回りにある小さな夢を、一つずつ叶える。ちっちゃな覚悟をすること。ん？ それだけ？ もしくは、どういうこと？ って思いましたか？

小さな夢を叶えるというのは、簡単に言えば、日常の場面でよく遭遇する、ちょっとした「選択」を、あなたの気持ちに正直に従って決めることです。例えば「今日はパンじゃなくてご飯の気分」みたいな些細なこと。パンが安いから、本当はご飯が食べたいけれど、我慢しよう。そんなふうに自分の気持ちを後回しにしていますか？ おいしい炊きたてのご飯が食べたいなくちよっとお米買うの面倒だなく炊くと時間か

かるしな〜……そんなふうには、直感的に「ご飯食べたい！」という体の声のあとに、もう一人の自分の声の中でストップをかけてしまうことはないでしょうか？ お金や時間効率で生きてきた人は、わりとそういうふうには物事を決めてしまうことが多いと思います。昔の私もその一人でした。しかし、自分の体が、心が、望んだことをちよつとだけ頑張つて、覚悟して叶えてみるんです。そうすると、「あゝ炊きたてのご飯おいしい♪ 幸せ！ やつてみてよかった!!」という成功体験が得られるんですよ。もちろん効率は悪いし、お金がかかるかもしれませんが、でもね、このような少し手を伸ばせば、夢を現実にできることゝを積み重ねること、だんだんと大きなこととも、自分の手で、できるようになります。これ、本当。そしてその結果、どんなことが起こるのか。そのときは気づかないけれど、時が経って大きな幸せを掴めます。夢が叶った！ と実感し「あのときの選択から始まったんだ！」と思える瞬間が、きつとやってきました。

私は現在大阪市内でカフェを経営しながら、イベント企画、プロモーション、ファッ

シヨン地下足袋のプロデュース、作曲など自分の好きなことを多岐にわたって仕事にしています。よく人から、「ミウさんは好きなことを仕事にして、自分の夢を叶えていますね」と言っていたきます。今自分でも、過去の私がやりたかった夢を、たくさん叶えている状態になっている、確かにそう思います。しかし、そんな私の状態を特別なことだと感じる方が多いのですが、実は、そうではないのです。大きく描いていた夢が叶っている状態になるのは、当たり前、すべての人に簡単に起こりうることで、そしてそれは、先ほど申し上げたように、本当に小さな小さな、一つのきっかけや、簡単な夢を叶えることから始まったのです。

とはいえ、「大きな夢を叶えるために、日常の小さなことを叶えたって、本当にうまくいくの?」と実感が持てないとお思になることでしょう。私も、以前はそう思っていました。大きな夢は「叶ったー!!!」とすごい達成感が、絶対に、あるものだと思っていました。それが、夢を叶える、という言葉のイメージでした。大きな夢のためには、何か特別な才能を発見しなければいけない、自分らしく働くためには、

理想の仕事がこの世の中のどこかから探さなくてはいけない、そう思っていました。

でも、実際に大きな夢が叶ったときというのは、どこか新しい世界の特別な場所に探していくのではなく、日々の「小さな点」をつないでいった先に、足元を見るとそこに立っている、そんな感覚なのです。そう、むしろ「叶った」というより「叶っていた」に近い。今のあなたもそうです。過去の自分が、選んできた無数の点をつないできた結果が、現在のあなたなのです。

しかし選択といってもいいことばかりではないのが人生。私自身、自分が目指したい夢に向かうと、悩みが出てきたり、自分の選択の結果、誰かを困らせてしまつて「やつてしまったー！」と嘆いたりしたこともたくさんありました。思い出したら恥ずかしくなるようなことも盛りだくさん。

でも、安心してください。運命の神様はとってもエンタメ精神が強く、気が利きま

す（笑）。一見、死んでしまいたくなるような恥ずかしい出来事や、なんで自分が……  
と思うような苦しい出来事と表裏一体で、あなたの夢は叶うように演出されています。  
私の場合、「よし！ 夢が叶ったぞ！」と実感することよりも、しばらく気づかずに  
「あれ？ そういえばこれ、やりたいって言ってたことだ。……夢叶ってるやん！」と、  
そのきっかけの「点」を通過していることがほとんどです。あとから、点がつながっ  
ていたって、気づくんですよね。

この本では、私の人生で今まであまり人に言っただけでこなかった「覚悟を乗り越えてき  
た話」を主にご紹介しています。第1章で「音楽」、第2章で「お金」についてですが、  
その二つには、今思えば、大なり小なり、あれが一つひとつ通過点だった、と思える  
覚悟の「点」がたくさんあり、私の人生を大きく変えるものになったストーリーです。  
そして小さな覚悟から始まり、自然な流れに沿って、私は大きな覚悟へ導かれること  
になります。それは、自分が「目を背けてきた人生でもっとも嫌なこと」に向き合う  
ことでした。しかし、それに向き合うことで、大きな宝物を得たのです。その中に自

分の才能や新たな夢がたくさん詰まっています。

例えば、私は「音楽ができない人」と思って生きてきました。また、決して裕福ではない家庭で育ち、ずっと「お金がない」に洗脳されて生きてきましたし、そのため我を殺して少しでも効率的に働くことがよしとと思っていました。そんな私が、今では人前でピアノを弾きながら歌えるぐらい度胸がつかめましたし、作曲もするようになりました。自分の気持ちに従って物事を決め、心から欲しいものは買う。自分だからこそ人の役に立てる仕事をしようと働いています。

運命を変える覚悟の「点」は、日常にたくさん落ちていきます。最初は、ほんのちよつと勇気のいる選択をするだけ。しかし、そのたった一つの小さな覚悟の通過点が、少しずつつながって、こんなに人生は変わるんだ、ということを知っていただき、気づけば夢が叶っている！ という最高の状態を、この本を手にとってくださるあなたにぜひ味わっていただきたいのです。「覚悟をして飛び込んだ先には、思いもよらない素敵な世界が待っている」ことを知っていただき、トライしてみるのも悪くない！

と思ってもらえたら最高です。

どうですか？　これから、素敵な未来のために、ちよつとした日々の選択が楽しみなってきたでしょうか？　ワクワクしているあなたは、心の準備オツケー！　早速ページを開いてみてください。